

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和7年度)

[illegible]

指定管理者管理運営状況（令和4年度～令和7年度）						
指定管理者管理運営状況						
年度	指定管理者			指定管理期間		
R7年度	公益財団法人びわ湖芸術文化財団			令和3年4月1日から令和8年3月31日まで		
R6年度						
R5年度						
R4年度						
成果情報		R4	R5	R6	R7	備考
利用可能日数(単位:日)		309	308	308	317	
年間利用人数(単位:人)		113,666	141,960	148,272	127,750	(自主事業＋貸館)
1日あたり利用人数(単位:人/日)		367.9	460.9	481.4	403.0	
年間収入(単位:円)		460,679,412	465,951,663	441,125,639	430,225,626	
1日あたり収入(単位:円/日)		1,490,872	1,512,830	1,432,226	1,357,179	
収入・支出実績 (単位:円)		R4	R5	R6	R7	備考
収入①		460,679,412	465,951,663	441,125,639	430,225,626	
施設利用収入		28,543,816	27,838,775	29,996,365	32,620,879	
指定管理料		322,257,683	320,619,000	328,453,000	334,982,000	
その他収入		109,877,913	117,493,888	82,676,274	62,622,747	(R6)うち、預金取崩:10,467,172円
支出②		438,348,077	458,808,007	441,125,639	461,406,349	
人件費		187,924,678	187,650,141	200,132,908	218,191,599	
施設管理費		104,236,075	102,214,487	119,742,572	121,921,309	
事業費		146,187,324	168,943,379	121,250,159	121,293,441	
収支 ①-②		22,331,335	7,143,656	0	-31,180,723	
モニタリング実施状況(令和7年度)						
報告書の別	内 容					
年度報告	年次事業報告書(令和8年4月報告)					
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)					
実地調査	令和7年10月、令和8年3月実施					
実地調査等の概要	【令和7年10月】 ・指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 ・安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類やヒアリング等により確認。					
	【令和8年3月】 ・令和7年10月と同様に実地調査を実施。 ・管理業務は適正に実施されていた。 ・行政財産の目的外使用許可を行っている対象物件について、現況調査を実施。					
	【その他】 ・年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。					
利用者ニーズの把握						
手法・実施時期	自主事業入場者および貸館利用者へのアンケート調査					
実施内容	アンケート調査					
調査結果	自主事業公演入場者アンケートでは、88%の方が「大変満足」、「満足」という結果であった。 【主な意見】 ・楽器クリニックも含め貴重な機会だった。参加できてよかった。(シエナ・ウインド・オーケストラによるアンサンブルの響演！滋賀ぶんさん やってみよう！吹奏楽シリーズvol.2) ・余呉の伝説を次世代に伝えることができる作品でとても嬉しかった。(芝居小屋「長栄座」公演「湖北百景ー羽衣舞う余呉」) ・子どもたちの努力ももちろんだが、指導の先生方に頭がさがります。(古典芸能キッズワークショップ&箏曲ジュニア・アンサンブル成果発表会) ・指定席を検討してほしい。(びわ湖の春音楽祭2025米原公演 ぶんさんスプリングコンサート) ・第1・2会議室の机・椅子が新しく、軽くて使いやすかった。(貸館利用)					
工夫・成果のあった点、運営上の課題						
・施設や設備に関しては経年劣化などがみられるものの、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。 ・施設が老朽化する中で、利用者ニーズに合わせた効果的な改修を行い、安心安全な施設管理に努めている。 ・多目的施設として多様な利用の要望に応えられるよう柔軟な対応を行うことで、利用者の視点に立ったサービスの提供に努めている。 ・計画的に施設整備を行っているものの、経年による施設の老朽化(空調の効きの悪さ)などの御意見をいただいております。運用コストと利用者の利便性・快適性を両立させる方法が課題である。						